

# 2022 DESIGN KANAGAWA

個性 輝く 未来



人それぞれの  
カラーを生かす  
KANAGAWA

## 知事からのメッセージ

新型コロナウイルス感染症との闘いは先が見通せない状況が続いています。本県では県民の「いのち」と「暮らし」を守るために、様々な新たな医療提供体制「神奈川モデル」を構築してきました。

感染症に限らず台風や地震などの自然災害は都道府県や市町村の区域を超えて大きな被害をもたらします。そうした災害時に住民のいのちと生活を支えるためには、広域自治体である県が、医療や産業、雇用など様々な分野で他の都道府県や市町村と連携して対応することが必要です。

本県は、我が国が抱える少子高齢化や人口減少など、様々な課題先進県でもあります。これらの課題を解決するには、近隣自治体や市町村とも連携協力しながら、広域的な観点と住民目線に立った先駆的な取組が必要であり、本県が果たす役割は益々重要となってきています。

神奈川県にはチャレンジ精神あふれる方にとって発想力と行動力が発揮できる仕事がたくさんあります。県民の皆さんが笑顔で安心して暮らせる神奈川を共に創り上げていきましょう！

# 2022 DESIGN KANAGAWA

個性 輝く 未来



神奈川県知事 山野 哲也

人は同じに見えても人それぞれが違う個性を持っていることを、色の個性を発揮する「カラーの鉛筆」をモチーフにして表現しました。「カラーの鉛筆」は各色単体でも美しく、さらに集合するとそれぞれのカラーが輝きます。個々でも一緒になったときもそれぞれの素敵な存在感があることを表現しています。神奈川県は、そんな人たちの集まりです。

## SDGsの取組

2015年9月、国連サミットにおいて、2030年までの国際社会全体の目標として「持続可能な開発目標」、いわゆるSDGs(Sustainable Development Goals)が全会一致で採択されました。

このSDGsの理念は、本県が進めている「いのち輝く神奈川」の取組と軌を一にするものです。

こうした先進的な取組が評価され、県は2018年6月に国の「SDGs未来都市」に選定されるとともに、2019年、2020年には国連主催の「SDGsハイレベル政治フォーラム」の公式会合に招聘されました。また2021年3月にはUNDP(国連開発計画)などと連携し「SDGsグローバル・フェスティバル・オブ・アクション from Japan」をオンライン開催しました。

今後も神奈川県はSDGs最先進県として先頭を走っていきます。

私たち一人ひとりの行動が、  
未来につながる。  
SDGs 未来都市 神奈川県

## 神奈川県の総合計画 「かながわグランドデザイン」

総合計画とは、県政運営の総合的・基本的指針として、神奈川の将来のあるべき姿を描き、それに向けて県がどのような政策を展開するのか、県民の皆さんにお示しするものです。

県では、この計画に基づいて様々な施策に取り組み、政策課題への対応を着実に進めています。



かながわグランドデザインの  
詳細は神奈川県ホーム  
ページを御覧ください。



## 基本理念

「いのち輝くマグネット神奈川」を実現する

## 神奈川の将来像

- ▶ 行ってみたい、住んでみたい、人を引きつける魅力あふれる神奈川
- ▶ いのちが輝き、誰もが元気で長生きできる神奈川
- ▶ 県民総力戦で創る神奈川

## めざすべき姿

～コミュニティの再生・活性化による笑いあふれる100歳時代～

- ▶ 未病を改善し健康長寿の神奈川
- ▶ 経済のエンジンによる活力あふれる神奈川
- ▶ 安全で安心してらせる神奈川
- ▶ ひとのチカラを最大限に生かす神奈川
- ▶ 地域の個性が輝き魅力あふれる神奈川

## 職種紹介

神奈川県的主要な職種について、  
各職種の職員からのメッセージとともに  
紹介しています。  
多岐にわたる県の仕事を、  
各分野のエキスパート達が支えています。

# 2022 DESIGN KANAGAWA

個性 輝く 未来

## 行政

主な配属先：  
知事部局、企業庁、教育委員会などの本庁機関・出先機関

企画計画、広報、広聴、調査研究、指導育成、許認可、国・市  
町村との連絡調整、県税の賦課徴収などの仕事のほか、予  
算決算経理、人事労務など



横須賀県税事務所  
内田 美沙 主事

### ▼これまでで印象深かった仕事

特に印象的なのは、不動産の公売事務に携わったことです。公  
売は、不動産の買受人を探したり、登記申請などの事務手続き  
を進めたりと、とてもプロセスが多い業務で、売却予定の家屋  
内にある動産も検索しました。手探り状態からのスタートでし  
たが、上司のサポートを受け課員と協力しあって、無事売却す  
ることができました。課員のみなさんとともに事案に取り組め  
ることの心強さと組織力の高さを特に実感した仕事でした。

### ▼現在の職務内容、仕事のやりがいなど

主な職務は、納期限後に未納となっている県税の徴収です。滞  
納者の方々と直接相手にする折衝や、差押えなどの処分を行う  
こともあります。求められる知識の専門性が高い上、与えられる  
裁量も大きいので、配属当初は務まるか不安でいっぱいでした  
が、上司や先輩に相談しやすい職場で、すぐに順応できました。  
滞納者の方々から様々な実情を伺い、いろいろと手を尽くした  
末に困難案件が解決したときには大きな充足感があります。現  
在では、財源を支えることで県政に貢献しているという自負とや  
りがいを感じています。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

行政職は、多岐にわたる分野に携わることができるところが  
魅力と感じています。就職活動頑張ってください！

## 総合土木

主な配属先：  
土木事務所、漁港事務所、地域県政総合センター、水道営業所、ダム  
管理事務所、県土整備局各課、農地課、企業局各課など

社会資本（道路、河川、海岸、砂防、急傾斜地、公園、農業生  
産基盤、上下水道、ダムなど）の整備・維持管理についての  
企画・計画から工事の設計・積算、地元調整、都市計画に対  
する調査検討など



河川課  
福井 謙太郎 技師

### ▼これまでで印象深かった仕事

令和元年東日本台風により被災した河川護岸などを復旧する仕  
事です。被災箇所数の多さと規模の大きさに圧倒される一方、県  
民の皆様への安全・安心のため、一刻も早い復旧が必要であると強  
く感じました。国の査定を受けるために短期間での設計書作成が  
求められましたが、周りの助言を聞き、懸命に励み、何とかやり遂  
げることができました。  
技術面・精神面で多くを学び、土木技術者としてはもちろん、人  
としても成長できたと実感しています。

### ▼現在の職務内容、仕事のやりがいなど

河川内の堆積土砂の撤去や老朽化護岸の補修に関する予算管  
理や事業調整、洪水に伴う護岸の被災状況把握、復旧に向けた  
各種調整などを行っています。また、洪水時の河川状況が把握  
できるよう水位データやカメラ画像を提供するなど、的確な避  
難につながる取組も行っていきます。緊急的な対応が求められる  
場面もあり、一筋縄ではいかないことも多いですが、自分が携  
わっている業務が、県民の皆様のいのちを守り、財産・生活等へ  
の被害軽減につながっていることを日々感じながら、業務に取  
り組んでいます。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

総合土木は、県民の皆様への安全・安心のために様々なチャ  
レンジができる職種です！神奈川県で是非一緒に働きま  
しょう！

## 電気

主な配属先：  
流域下水道整備事務所、住宅営繕事務所、浄水場、発電総合制御所、発  
電管理事務所、ダム管理事務所、庁舎管理課、営繕計画課、発電課など

県有施設や流域下水道施設の設備管理や工事の設計・積算  
及び監理、安全で良質な水の安定供給やエネルギー供給を  
通じた県民のライフラインを支える仕事など



相模川発電管理事務所  
青木 銀河 技師

### ▼これまでで印象深かった仕事

担当する水力発電所の水車を直営で点検したことです。  
点検に当たり、事前に過去の資料や図面を調べ、手順書を作成  
しました。水車点検では発電機の停止が必要で、事前に他事務  
所と作業日程の調整を行い、現場では、作業員が効率良く安全  
に作業を行えるよう、指揮を執りました。このように資料作成、  
調整、指揮を全て自分でやり、無事に作業を終えられました。大  
きな責任を感じる一方で、非常に達成感のある仕事でした。

### ▼現在の職務内容、仕事のやりがいなど

私の所属する相模川発電管理事務所では、相模川水系の水力  
発電所の設備維持、工事等に取り組んでいます。  
私は、担当する発電所の巡視や点検の計画を作成し、実施して  
います。日々の点検の中で設備の状態を知ること、故障が発  
生した際の的確な対応をすることができます。  
現場での作業を重ねるにつれて、知識や経験が増え、自分の成  
長を実感でき、とてもやりがいを感じます。また、水力発電所の  
電力を安定して供給することは、環境面でも社会に貢献してお  
り、とても魅力的な仕事だと思っています。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

自然あふれる神奈川県で県民の皆様への生活を支える仕事  
です。電気職として技術を生かし、一緒に働きませんか。

## 環境技術(旧試験区分名:化学)

主な配属先:

環境科学センター、地域県政総合センター、浄水場、水道水質センター、消防保安課、環境計画課、大気水質課、資源循環推進課など

法令等に基づく工場・事業場等の許認可指導、廃棄物の適正処理に関する指導、高圧ガス等による災害防止に向けた保安指導、環境汚染の実態説明等の調査・研究など



環境科学センター  
長嶋 桃子 技師

### ▼これまでで印象深かった仕事

環境学習講座を企画・開催したことです。新型コロナウイルスの影響もあり今まで集合形式で行っていたものをオンライン開催に切り替えました。不安も多かったですが、質疑もたくさんあり、オンラインだったので初参加でも気軽に参加できたといった御意見もいただきました。既存のやり方の良い部分は残しつつ、新しいやり方も取り入れていくことが大切だということを改めて実感しました。

### ▼現在の職務内容、仕事のやりがいなど

環境学習支援に関する業務を担当しています。環境学習とは、生物や自然、廃棄物、公害、気候変動、エネルギー問題など環境に関わる幅広い分野についての学習を指します。

具体的な業務内容は、講座の企画や運営をはじめ、騒音計や二酸化炭素濃度計などの環境測定機材の貸出や、実験・学習設備の管理などです。環境学習支援は多くの方が環境に関心を持ち、正しい知識を身に付け、行動を起こすためのきっかけになる業務だと思えます。慣れないことも多いですが、その分学べることも多いと感じています。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

神奈川は豊かな自然が残る一方で、発展した都市部もおり様々な角度から環境問題に取り組めるのが魅力だと思えます。一緒に働けるのを楽しみにしています。

## 福祉職

主な配属先:

児童相談所、児童福祉施設、女性相談所、障害者支援施設、保健福祉事務所、福祉子どもみらい局各室課など

児童・障がい・生活保護・精神保健等の相談支援及び心理療法、福祉施設における介護を伴う生活支援、福祉施策の企画・運営など



生活援護課  
原田 史恵 主査

### ▼これまでで印象深かった仕事

リーマンショック後に配属された保健福祉事務所での、初めての生活保護のケースワーカー業務です。毎日多くの相談を受けましたが、配属当初は適切な制度説明ができず、相談者から厳しい御指摘を受けることもありました。しかし、頼りになる周りの優しい先輩方の助言を受け、制度を学びながら相談者と面談を重ねることで、信頼関係を築くことができるようになりました。

### ▼現在の職務内容、仕事のやりがいなど

生活保護制度の適切な運営や生活保護を利用する方の自立支援を図るため、事務監査や会議、研修を通じて県内の実務を担う福祉事務所に対し、指導、助言等を行っています。生活に困窮し、様々な課題を抱えている方を支援するためには、生活保護制度の理解だけでなく、児童、障がい、介護、年金等幅広い制度の知識が必要となります。学んだ知識を活用し、現場の職員を支援することは、間接的ではありますが、生活保護を利用する方の自立を支援することができるやりがいのある仕事です。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

福祉職として現場と本庁の両方を経験できます。働き方改革の推進により、仕事と家庭の両立もできます。皆様の入庁お待ちしております。

## 獣医師

主な配属先:

畜産技術センター、家畜保健衛生所、保健福祉事務所、食肉衛生検査所、動物愛護センター、衛生研究所、畜産課、生活衛生課など

畜産業の振興や家畜衛生の向上及び家畜伝染病の予防、食の安全・安心の確保や衛生的な生活環境の確保、動物の愛護など



県家畜保健衛生所  
井上 雄太 技師

### ▼これまでで印象深かった仕事

私は採用後、県家畜保健衛生所に配属されました。家畜保健衛生所では、家畜伝染病の発生予防やまん延防止のための検査、畜産農家への衛生指導を行っています。家畜伝染病の発生リスクの高い農場が発見されることもあります。そういった農場の衛生レベルを上げる改善案を提案し、その案が農家さんに採用され、継続して取り組んでくださっている姿を見たときに嬉しかったことを覚えています。

### ▼公務としての「獣医師」の魅力

公務員獣医師は、公衆衛生分野では、食肉検査や動物の愛護・管理に関することなど、畜産分野では、家畜の伝染病対策や衛生指導、育種改良等に関する研究など大学で学んだ知識を多岐にわたって活用することができるのが魅力です。

例えば、神奈川県では都市型畜産や愛玩動物として家きん・ミニブタの飼養が多く、県民の高病原性鳥インフルエンザや豚熱への関心が高まっています。そういった伝染病のまん延防止や、県民の皆さんに安心していただけるよう正しい情報を発信するための知識が必要とされます。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

専門的な勉強をしてきた私たちがからこそできる仕事です。一緒に働ける日を楽しみにしています!

## 保健師

主な配属先:

保健福祉事務所、児童相談所、健康増進課など

感染症・精神保健福祉・難病・子どもの慢性疾患の相談・訪問などの専門的な保健指導、健康危機管理や地域のケアシステムの構築など広域的な課題に対する市町村・関係機関と連携した取組、児童相談所での保護者への相談支援や児童の保健指導など



厚木保健福祉事務所  
坂本 あずさ 技師

### ▼これまでで印象深かった仕事

印象に残っている仕事は、難病や結核、感染症患者さんへの家庭訪問や電話対応の個別支援です。延命治療の選択をするその経過をお話していただき、支援ではなく人として考えさせられる場面や、悩みや相談があったときに頼っていただけること、話を聞いて安堵した声が聞かれること、感謝されたとき等、一人ひとりとの関わりが印象に残っています。

### ▼現在の職務内容、仕事のやりがいなど

主な職務は、難病患者の支援に関する業務です。地域で生活する難病患者が安心して暮らせるよう、電話相談や家庭訪問等の個別支援をはじめ、講演会や支援者向けの研修の企画・実施、会議等を行っています。

仕事をする中で、患者さんや家族から悩みや不安なことを相談いただき、一緒に考えるときにやりがいを感じます。関係機関とやり取りすることも多く、保健師の役割や専門性とは何か学ぶことも多いです。たくさんの人との出会いは、多くの学びがあり、自分自身の成長にもつながっています。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

一人で抱えこまず、周囲に相談しながら対応を考え、助け合いながら仕事ができる職場です。

## 農政技術(農業)

主な配属先：  
農業技術センター、かながわ農業アカデミー、地域  
県政総合センター、農政課、農業振興課など

都市農業を持続的に発展させるための施策の企画・立案、地域の特性を生かした高品質な農産物(耕種作物)を生産する産地の育成、新規就農の支援、県内の農産物(耕種作物)の普及・PRを通じた地産地消の推進など

農業技術センター三浦半島地区事務所  
聖代橋 史佳 主任技師



研究や普及・行政という仕事を  
通じ、かながわ農業の振興に  
貢献することができます。一緒  
にかながわ農業を盛り上げま  
しょう!

## 農政技術(森林)

主な配属先：  
自然環境保全センター、地域県政総合セン  
ター、水源環境保全課、森林再生課など

森林・林業施策の企画・立案、森林整備、治山事  
業、林道整備、林業技術の普及、林業労働力の育  
成・確保、野生鳥獣の保護管理、県産木材の利用  
促進など

県西地域県政総合センター  
齊藤 奈々美 技師



森林整備、林業技術の普及、  
林道の改良工事など幅広い  
業務に携わることができます。  
一緒に働くとともに、一緒に  
日を楽しんでいます。

## 水産

主な配属先：  
水産技術センター、水産技術センター内水面試験場、水産技術  
センター相模湾試験場、地域県政総合センター、水産課など

水産振興施策の企画・立案、水産資源管理や栽培漁業推  
進、漁業調整・取締り、漁協の指導、漁業就労支援、海や河  
川等の水域環境の保全と再生、水産資源の持続的利用の  
調査研究、魅力的な水産物の流通加工の開発普及など

水産技術センター  
芳山 拓 技師



水産職は、研究員や普及員、  
行政と様々な立場から水産  
業の現場に携わります。皆さ  
んも、水産業を支える仕事に  
チャレンジしてみませんか。

## 建設技術(建築)

主な配属先：  
土木事務所、住宅営繕事務所、都市計画課、住宅計  
画課、建築指導課、建築安全課、営繕計画課など

都市計画に関する調査検討、住宅政策の企画・調  
整、建築確認申請・開発許可の指導及び審査、建築  
違反の取締り、学校・県営住宅等の県有施設の整  
備、修繕及び長寿命化の企画・計画、設計・積算など

県西土木事務所  
杉田 奈美 技師



建築職は、許認可、営繕、都市  
計画など様々な分野を経験  
でき、建築について幅広い知  
識を得ることができるとても  
やりがいのある仕事です!

## 機械

主な配属先：  
流域下水道整備事務所、住宅営繕事務所、浄水場、  
ダム管理事務所、庁舎管理課、営繕計画課など

県有施設や流域下水道施設の設備管理や工事  
の設計・積算及び監理、浄水場及びダム施設の  
設備管理や工事監督、保安点検を通じた県民の  
ライフラインを支える仕事など

谷ヶ原浄水場  
杉山 達彦 主任技師



機械実物に触れながら設備管  
理の業務経験を積み重ねるこ  
とができます。仕事を一緒に  
に神奈川県インフラを支え  
ましょう。

## 公立小中学校等事務

主な配属先：  
県内(横浜市、川崎市及び相模原市を除く)の市町村立  
小・中学校など ※市町村職員としての採用となります

教職員の給与支払事務、教材などの購入や教  
育施設の維持などの学校運営を支える仕事

横須賀市立大楠中学校  
中尾 美奈子 事務主事



給与事務や財務事務等の仕  
事を通して、子どもたちの近  
くで教育活動のサポートが  
できるとてもやりがいのある  
仕事です。

## 司書A

主な配属先：  
県立図書館、県立川崎図書館、県立学校など、  
県立の図書館、県立学校の図書館における資料の選定・収集・整  
理、図書館資料の貸出しやレファレンスサービス、利用しやすい

レイアウトの作成など、図書館の整備・運営、学校司書は、生徒へ  
の図書館活用方法の助言、図書館の紹介による読書活動の推進  
など、生徒が自ら調べ、自ら考える力を育むという役割も担う

大和高等学校  
峯山 智美 学校司書



生徒の知りたい、教員の  
やってみようという気持ち  
を支援し、その成果を一緒  
に喜ぶことができる、やりが  
いのある仕事です!

## 管理栄養士

主な配属先：  
保健福祉事務所、児童福祉施設、障害者支援  
施設、健康増進課など

特定給食施設等の指導や栄養表示の適正化指導等の食環境の整  
備、地域の中核機関としての国民(県民)健康・栄養調査や、地域  
の実態把握・分析、健康情報の収集や提供、市町村や関係機関と連携  
し地域の特性に応じた栄養改善活動、福祉施設の栄養管理など

鎌倉保健福祉事務所  
川畑 明日香 主査



食や栄養の視点から、県民の  
方々の健康づくりに関わるこ  
とができます。とてもやりがい  
のある仕事です!

## 薬剤師

主な配属先：  
保健福祉事務所、衛生研究所、薬務課など

医薬品製造所・薬局等の薬事関連施設や病院等の  
麻薬取扱施設の監視指導など医薬品等の品質確  
保・適正使用の推進、食の安全・安心の確保や衛生  
的な生活環境の確保など

薬務課  
田中 陽子 技師



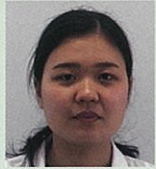
公務員薬剤師は、専門知識を  
生かして幅広い業務に携わり、  
県民の公衆衛生に寄与でき  
る、とてもやりがいのある仕  
事です。是非一緒に働きましょう!

## 栄養士

主な配属先：  
県内(横浜市、川崎市及び相模原市を除く)の市  
町村立小・中学校など、共同調理場、県立特別支  
援学校 ※配属先が市町村立学校及び共同調理場の  
場合は市町村の職員となります

給食の献立作成及び調理に関する指導・助言、子ども  
たちの健康管理の栄養面からのサポートなど

二宮町立二宮中学校  
八巻 汐里 学校栄養技師



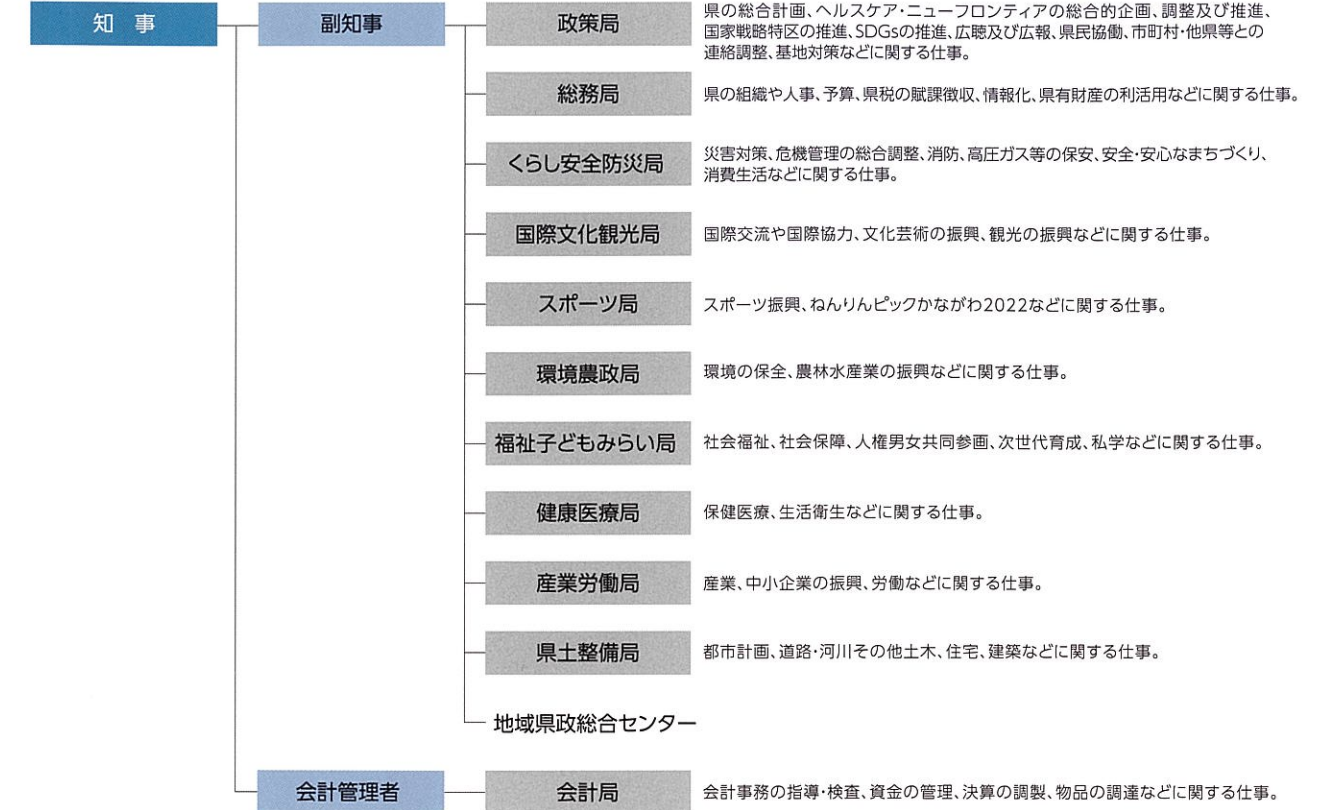
子どもたちに安全でおいしい  
給食を作り、成長をサポートす  
る仕事です。おいしいという声  
や完食している姿を見るとや  
りがいを感じます。

※配属先名称は令和3年度のもです。  
※主な配属先はこれまでに各職種職員が配属された所属を記載しています。  
令和4年度職員募集に係る配属先については、受験案内を御確認ください。  
※その他の職種紹介は職員採用ホームページを御覧ください。  
各職種について詳しく紹介しています。

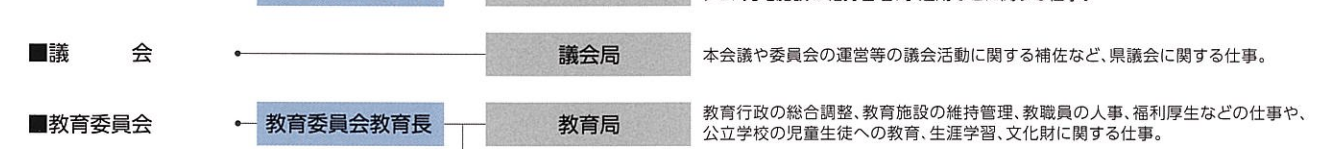


## 神奈川県組織

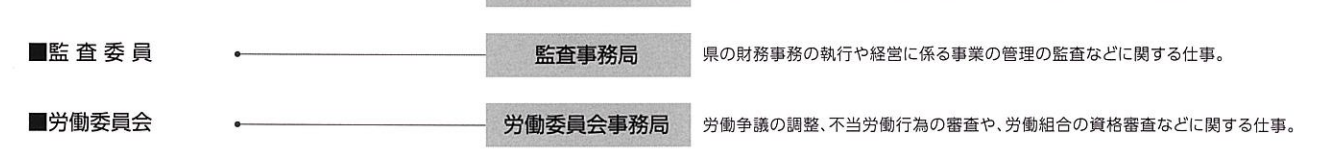
### 知事部局



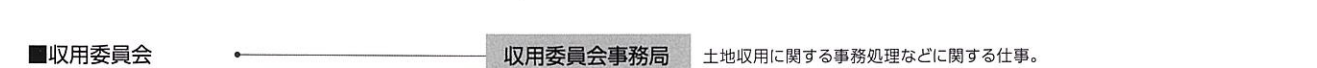
### 企業庁



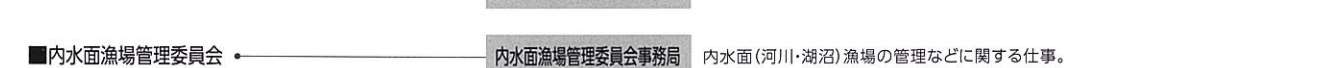
### 人事委員会



### 選挙管理委員会



### 神奈川県漁業調整委員会



### 公安委員会



※組織図は、令和4年4月1日予定のもです。詳細は、県ホームページを御覧ください。

## DXの推進により誰もがやりたいことのできる社会の実現を

デジタルトランスフォーメーション※(DX)の推進に向けて、プロジェクトチームでの事業企画・実施や、県庁のデジタル化の支援を行っています。※あらゆる分野におけるデジタル化により、社会を変革し、人々の暮らしをより豊かにすること



デジタル戦略本部室  
佐田 康信 主任主事(H23年入庁・行政)

### ▼プロジェクトチームのまとめ役として

私は主に、県庁内のDXを進めるプロジェクトチームのまとめ役を担当しています。多くのアイデアを1つでも多く事業化するため、様々な所属の職員や民間企業の方と協力して取り組んでいます。多くの意見をまとめるのは苦勞することもあります。プロジェクトメンバーから自分には思いもよらなかったアイデアが出されることも多く、1+1が3にも4にもなっていくのがチームで仕事をすることの醍醐味でもあると感じています。

### ▼担当者としてのやりがい

2020年11月にデジタル戦略本部室が立ち上がった際、まずプロジェクトチームが考えるDXの理念や戦略を知事に説明するため、約2か月弱で準備

#### ある1日のスケジュール(テレワーク日)

- 8:30 業務開始、スケジュール・メール確認
- 9:30 グループ打合せ
- 10:00 メンバーからの相談、会議資料作成
- 11:00 DXプロジェクトチーム打合せ
- 12:00 昼休み、家事、子どもの世話
- 13:00 他局との打合せ
- 15:00 メンバー作成資料の修正
- 16:00 メンバーからの相談
- 17:15 業務終了

を行いました。何度も打合せし、短期間でアイデアの取りまとめ・資料化を行い、メンバーの思いを背負ったプレゼンを終えたときは、ホッとしました(笑)。知事からは、どんどん施策を進めていくようにとの言葉をいただき、これまでに新たなチャットツールの試験導入や電子契約システムの実証実験などを行ってきました。また、県庁全体のDXの推進には、職員一人ひとりがその理念を理解している必要があるため、幹部向け、担当者向けのセミナーなどを企画しています。DXが推進されれば、遠隔診療やVR旅行、スマホであらゆる行政の申請などが行えるようになり、最終的には誰もが自分のやりたいことのできる社会が実現できると思います。私も県のDXの取組を進め、そうした社会の実現に少しでも寄与していきたいです。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

県職員の魅力は公共的な仕事ができることだと思っています。私自身は当初法曹志望でしたが、人の役に立つ仕事がしたいという思いが大きくなり、公務員試験を受験しました。やはり、地元の方とのやり取りは楽しいですし、仕事で感謝されるのは素直にうれしく、県民の方からいただいた手紙はいまでも大事にしています。もし、少しでも神奈川県庁に興味のある方はまず受験してみてください!



## 個性輝く取組

## 道路で地域を活性化

横須賀市と三浦市を結ぶ幹線道路である三浦縦貫道路の整備を進めています。三浦半島地域の交通利便性を向上させ、産業・経済・観光などの各分野における交流・連携機能を強化することにより、地域を活性化させることを目指しています。



横須賀土木事務所  
田吹 成美 技師(H30年入庁・総合土木)

### ▼18年越しの完成

現在、私は三浦縦貫道路の仕上げ工事を担当しています。平成16年に事業着手して以来、これまで遺跡発掘調査や台風等の自然災害の影響も受けながら進めてきた工事がいよいよ令和4年に完成する予定です。県としても、横須賀土木事務所としても大きな仕事であり、プレッシャーを感じることもありますが、若い技師でも任せてもらっていることに大きな喜びも感じています。

### ▼担当者としてのやりがい

安全な道路を造るためには、水溜まりにならないか、幅や勾配はどうか、標識や照明はどう設置するかなど、様々な基準に合っているか確認したり、地元市町の

#### ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤、朝ミーティング
- 9:00 現場確認
- 11:00 現場写真・現場状況の整理
- 12:00 昼休み
- 13:00 工事工程会議
- 15:00 工事設計書作成
- 17:15 退庁

方々と調整したりしながら工事を進めていく必要があります。道路の担当になるのは初めてなので、分からないこともたくさんありますが、気軽に相談できる経験豊富な先輩方がたくさんいますので、困ったときには助言をいただきながら業務を進めています。自分が設計図面に描いたものが現場でかたちになっていく様子を見たり、完成したものが実際に利用されている姿を見たりしたときは、非常に感慨深く、達成感を得ることができます。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

神奈川県庁の総合土木職は、都市、山、川、海といった多岐にわたるフィールドで、道路や公園など様々な分野の仕事に携わることができます。担当業務の分野が変わったときには、新しいことを勉強するところから始めなければならず、大変なところもありますが、上司や同僚がサポートしてくれる環境があり、研修制度も充実しています。若手職員でドローンの研修も始めました。様々な業務経験を通して見識を深めながら、成長していくことができる魅力的な職場ですので、是非チャレンジしてほしいです。皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています!



## 己の成長につながる仕事

### 産業振興課 三浦 圭佑 主任主事

- H25 科学技術・大学連携課
- H28 横須賀大津高等学校
- R1 株式会社横浜銀行へ研修派遣
- R2 現所属



#### ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤・メール確認
- 9:00 グループミーティング
- 9:30 書類作成
- 10:00 ベンチャー企業との打合せ(オンライン)
- 12:00 昼休み
- 13:00 「SHINみなどみらい※」で支援企業と打合せ※県が運営するベンチャー企業支援施設
- 15:00 委託事業者との定例ミーティング(オンライン)
- 16:00 事務処理など
- 17:15 退庁

### ▼入庁から今までの仕事

最初に配属された科学技術・大学連携課では、知事も出席する中高生向けの大規模イベントを担当し、出展する大学関係者との調整や広報などに3年間携わりました。毎年工夫を重ねることでイベントが進化していくことを実感し、非常にやりがいを感じました。2箇所目の横須賀大津高校では、管理・サービス・経理などの事務全般を担当し、県職員として必要な知識を学び、その後、1年間民間企業へ派遣となりました。現在は、産業振興課でベンチャー企業の支援業務を担当しています。新たなビジネスが生まれる最前線で仕事をし、毎日刺激を受けて業務に取り組んでいます。

### ▼民間派遣研修を通じて学んだこと

これまでの県での業務経験を通じ、今後、業務を遂行する上で自己成長したいという想いから、民間企業への派遣を希望し、1年間、株式会社横浜銀行へ行って来ました。派遣先では、主に経営上の課題を抱える企業に対し、その課題にアプローチできる企業を紹介するビジネスマッチング業務を担当しました。

業務上、企業の経営者と多く接する中で、「決断までのスピード感」や「ロジカルで分かりやすいプレゼンテーション力」を学びました。また、業務を通じ、企業の課題分析や解決策の立案なども経験することができました。民間派遣研修を通じて学んだ力や経験は、現在の業務にも役立っていますし、県の施策を考える上でも非常に重要な基礎になっていると思います。民間派遣で身に付けた力を引き続き研さんして、今後の業務に生かしていきたいと考えています。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

現在、神奈川県が取り組むべき課題は様々ですが、その分、国や市町村、企業などを巻き込んだダイナミックな仕事を行うことができます。一から事業を企画したり、事業者と熱い議論を交わしたりと、自分を成長させてくれる仕事が神奈川県にはあります。是非神奈川県に入ってください、「より良い社会」の実現を一緒に目指しましょう!

## 先輩職員からのメッセージ

## 皆が力を発揮できる組織に



健康増進課  
采女 聖子 副課長



- H8 国際課
- H11 精神医療センター
- H14 東京海上火災保険株式会社へ研修派遣
- H15 農業振興課
- ※H17長男出産
- H19 青少年課
- H23 特定政策推進課
- H24 地域政策課
- H27 教育委員会総務室
- H29 産業振興課(グループリーダー)
- R1 現所属
- (R2.4から担当課長代理、R3.1から副課長)

#### ある1日のスケジュール

- 8:30 始業、メール確認
- 8:40 課幹部ミーティング
- 8:50 たばこ対策打合せ(オンライン会議)
- 10:00 未病対策打合せ(同上)
- 11:30 書類作成
- 12:00 昼休み
- 13:00 人事関係業務
- 14:30 来客対応
- 15:00 母子保健打合せ
- 16:00 書類作成
- 17:15 退庁

### ▼入庁から今までの仕事

入庁後数年は与えられた仕事をミスなく進めるのに精一杯で、主体的に自身のキャリア形成を考え始めたのは農業振興課の頃からだと思います。学校給食を活用して食育を推進する新規プロジェクトを担当したのですが、短い準備期間のため関係者から様々な声が出るなど困難に直面しました。そのとき上司から言われた「みんなから『やって良かった』と思ってもらえる事業にできると確信している。だからそうなるよう、俺らが内容をしっかり固めて分かりやすく説明して、やり抜かなきゃいけないんだよ。」という言葉に心動かされ、頑張る力をもらい同時に、仕事への向き合い方を自身に問う契機になりました。それ以来、信念を持って仕事をするという思いを大切にしてきました。現在は、県民の方々が元気で生き生きと暮らせる社会の実現に向けて未病改善の推進に携わっています。コロナ禍で一層、日頃からの取組の重要性が高まる中、大きなやりがいを感じるとともに、課員が持つ力を十分発揮できるよう、過不足ないサポートと指導ができていくかを自問しながら仕事をしています。

### ▼仕事とプライベートの両立

子育て当時、夫は毎日深夜帰宅で途中からは単身赴任という、いわゆる

「ワンオペ育児」でしたが、保育園・学童保育の先生やママ友、上司や母に助けられ、さほど仕事をセーブせずに育児も楽しむことができました。仕事とプライベートのベストバランスは人それぞれだと思います。入庁する皆さんが持つ力を十分に発揮して仕事できるよう、組織も私個人もサポートを惜しみませんし、子育て等支援制度もありますので、是非自分に合ったバランスで両立していただきたいと思います。

### ▼神奈川県職員を目指す方へ

神奈川県には、コツコツ真面目な人から豪胆な人まで多彩な職員がいます。社会変化のスピードがますます急速になる中、県民の方々に必要なサービスを適時に提供していくためには、変化に即応して県も柔軟に変わっていく必要があり、多種多様な職員が関係者や有識者と知恵を出し合い社会課題の解決に向けて取り組んでいます。社会課題の解決に取り組みたい人ならば、誰でも県職員の適性があると思います。是非神奈川県と一緒に働きませんか。

# 新規採用職員の1日に密着

土地水資源対策課  
三浦 美杏 主事(行政)



## ◆現在の仕事内容

水源地域の活性化を担うグループに所属し、宮ヶ瀬湖周辺県有施設の指定管理業者である、宮ヶ瀬ダム周辺振興財団に対する指導・調整を行っています。また、水源地域の特産品である「やまなみグッズ」の認定を行う審査委員会の開催などを行っています。



## 8:30 朝ミーティング・事務処理

出勤後は朝のミーティングを行い、その日に行う業務予定等を報告しています。また、メールチェックや、他のグループ員の書類チェックなどを行っています。

メールを見落としで締切直前での対応になったことがあったのでしっかりチェックしています。

## 10:30 先輩と打合せ

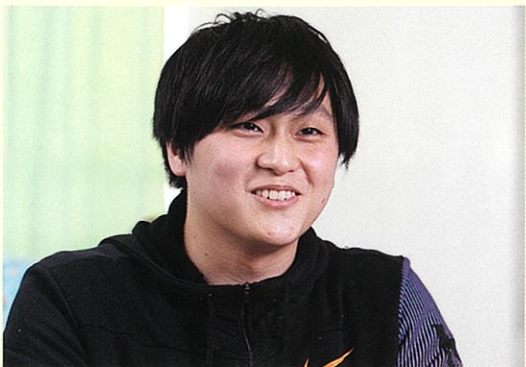
この日は午後から関係団体との会議があるため、先輩と打合せしながら準備を行っています。普段から仕事で分からないことがあっても、「いつでも聞いて」と言ってもらえるので、とても有り難く感じています。



## 11:00 会議に向けて県庁出発

県庁から清川村にある県立宮ヶ瀬やまなみセンターに向けて出発！出張なので、外でランチをいただくのも楽しみの一つです。

厚木児童相談所  
田中 宏明 主事(福祉職)



## ◆現在の仕事内容

厚木児童相談所内一時保護所に来る一時保護児童の生活指導、学習・保育指導、行動観察等を行っています。24時間体制での対応になるため、週1回の宿直勤務(13:15出勤で、9時間の仮眠時間を挟み翌日15:45退庁)を含め、シフトを組んで勤務しています。



## 8:00 児童対応・引継ぎ

出勤後は宿直職員と交代して、児童の朝会や読書などの対応をしつつ、引継ぎのミーティングを行い、適切な児童対応ができるよう準備します。

子どもの休み時間にゲームをしたり中庭で遊んだりすることもあります。

## 11:30 昼食配膳・昼食

子どもたちのための昼食の配膳をし、子どもたちと一緒に昼食を食べます。

## 13:15 児童対応・引継ぎ

子どもたちは、日課に沿って行動しているので、状況に応じて対応します。子どもとの関係作りに迷うときも先輩職員の丁寧なアドバイスのおかげで助かっています。

今日の宿直担当が出勤すると引継ぎのミーティングをします。子どもたちの様子は一人ひとり違い、日によっても大きく変わるため細かいところまで伝えるようにしています。



## 14:00 関係団体との会議



県立宮ヶ瀬やまなみセンターで関係団体との会議です。1年目からこういった会議で司会進行を任されています。無事に会議を終えられたときは非常に達成感があります。



## 17:15 解散

会議が終わったら現地解散となることもあります。仕事後に買い物をしたり、休日に友人と会ったりしてリフレッシュしています。



保護依頼などの電話はいつ鳴るかわかりません。夜勤中の仮眠時も電話はすぐそばに置いて寝ています。

## 16:45 退庁

9:30出勤の日もあり、退庁時間も変わります。休日は趣味の料理やランニングなどをしています。プライベートを含め何でも話しやすい職場なので常にリフレッシュできています。

# 働き方改革の取組

全庁を挙げて長時間労働の削減に取り組むとともに、一人一台モバイルパソコンを配備し、テレワークや時差出勤制度により、働く場所と時間を柔軟に選べるようにすることで、職員のワーク・ライフ・バランスを実現しながら、「働きやすく、働きがいのある」職場づくりを進めています。

## ▼在宅等勤務職員の声

高校教育課  
振屋 真梨奈 主任主事(H25年入庁)

私は現在、週3回テレワークをしています。資料の電子化、打合せのオンライン化など、全庁的に環境が整備されたことで、周囲の職員と協力しながら、快適に業務を進められています。テレワークは自宅だけではなく、出張先やコワーキングスペース等でも実施可能です。例えば、県立学校で行われる会議のための出張が決まったとき、会議前から部屋を確保してもらい、直接学校に出勤し会議開始までテレワークすることで、職場から学校への移動時間を作業時間に変わることができました。自宅近くのコワーキングスペースを利用した際は、休み時間に他の利用者と会話や弾み、近所に知り合いが増えて、いざというときに助け合える関係を築ききっかけにもなり、市民生活の充実につながっています。



## ■モバイルパソコンの活用

県では、働き方改革を支えるICT環境の整備として、職員が効率良く快適に業務を行えるよう、職員一人につき一台のモバイルパソコンを配備しています。軽量で持ち運びに適し、十分なセキュリティ対策により、職員のテレワークや、出張先でのモバイルワーク、パソコンを持ち寄っての会議等を実現しています。また、コミュニケーションアプリを用いたビデオ会議・音声会議など、場所にとらわれない働き方がより柔軟に行えるようになっています。

## ▼就職活動開始から入庁まで

就活中は学業とアルバイトの両立が難しかったです。公務員試験の勉強やインターンも重要だと思いましたが、自分はどんな仕事がしたいのか見極めることがとても大切だと思いました。辞令交付式でもとても緊張しましたが、知事の力強いメッセージでよしやるぞという気になりました。

## ▼神奈川県職員を目指す方へ

将来や仕事への不安で迷うことも多かったです。しかし、今私は県民の方や、市町村、民間企業など様々な方と協力しながら、人のために働くことが出来て良かったと心から思います。県庁で働く自分をイメージして、頑張ってください。一緒に働けることを楽しみにしています！



## ▼就職活動開始から入庁まで

学生時代に県の施設で夜間指導員として働き、職員の働く姿に感銘を受け、県の職員になることを強く考えました。コロナの影響を受ける中、県からこまめに連絡が来たおかげで安心して試験の準備ができました。また、直前まで施設で働いていたため、職員から様々な助言を頂き不安なく入庁できました。

## ▼神奈川県職員を目指す方へ

就職活動において大事なのは、自分の力を生かせる職場であるかだと考えています。神奈川県には、相談支援や生活支援、県の施策企画など様々な仕事があり、自分の力を生かせる環境があります。皆さんが、私たちの仲間になることを楽しみにしています。



## 子育て関連制度

職員が安心して子育てができるように、様々な休暇制度を設けるとともに、人事異動に当たり配慮しています。

出産休暇	出産予定日前8週間目(多胎妊娠の場合は前14週目)に当たる日から出産の日後8週間目に当たる日までの期間内において、必要な日数の休暇を取得することができます。
育児休暇	生後1歳6月に達しない子を育てる職員が、1日2回それぞれ60分の休暇を取得できます。
子の看護休暇	義務教育終了前の子を養育する職員が、その子の看護のために1年につき5日(小学校就学前の子の場合は6日、義務教育終了前の子が2人以上の場合は10日)の休暇を取得できます。
育児参加休暇	妻の出産予定日前8週間目(多胎妊娠の場合は前14週目)に当たる日から出産の日後8週間目に当たる日までの期間内において、5日の休暇を取得できます。
育児休業・部分休業	3歳に満たない子を養育する職員は、連続する一の期間において休業することができます。また、小学校就学前の子を養育する職員について、1日2時間以内の範囲で認められる部分休業の制度もあります。
特別休暇	上記以外に、妊娠中の女性職員の通勤緩和や、妊産婦の健康診査、妻の出産に伴う休暇などがあります。

※また、子どもが小学校就学までの間、勤務時間を短縮する育児短時間勤務制度もあります。

### ▼育児休業取得職員の声:男性も取得しやすい職場環境

次世代育成課

内田 真悦 主査(H19年入庁)

第1子の誕生時に半年間、第2子の誕生時に1年間の育児休業を取得しました。

産後のまだ体力が戻らない中での妻のサポートをしたいという思いからも育児休業を取得しようとしており、また、これからの長い職業生活の中で、子どもとしっかり触れ合うことができる限られた貴重な機会になると考え、育児休業を取得することにしました。

育児休業の取得に当たっては、事前に職場に意向を伝え、相談をしていたこともあり、上司などからも快く受け入れてもらえたことにとても感謝しています。

妻の産後すぐに育児休業を取得したことで、新生児の赤ちゃんを沐浴させたり、夜中にミルクをあげたりと初めての経験に戸惑いながらも貴重な経験をすることができました。他にも子どもの様々な「初めて」に立ち会うことができ、日々の成長をこの目で見ることも嬉しい思い出です。

育児休業からの復帰後も、育児休暇や拡大時差出勤の制度を利用して、子どもの保育園のお迎えをしています。現在の職場では、子どもの急な発熱による休暇などにも配慮いただけており、今後も周囲の協力を得ながら子育てと仕事の両立をしていきたいと思っています。

### 利用した子育て関連制度

H29年9月 第1子誕生  
 H29年9月 妻出産時に特別休暇取得、育児参加休暇取得  
 H29年10月～H30年3月 育児休業取得  
 H30年4月 職場復帰、これ以降子の看護休暇を随時取得  
 H30年5月～H31年3月 育児休業取得  
 R2年4月 第2子誕生  
 R2年4月 育児参加休暇取得  
 R2年4月～R3年3月 育児休業取得  
 R3年4月 職場復帰、これ以降子の看護休暇を随時取得  
 R3年5月～R3年10月 育児休業取得

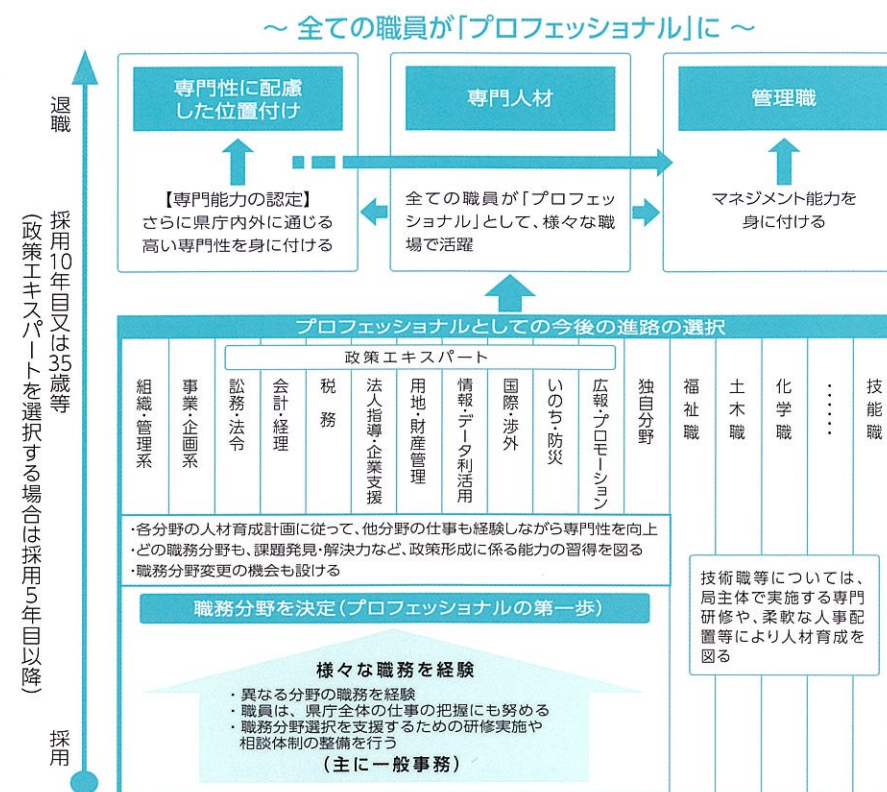


## 人事制度

### ▼キャリア選択型人事制度

職員の主体性を重視し、意欲を持って、積極的にキャリア開発に取り組むことができるよう、職員が専門とする職務分野を選択するキャリア選択型人事制度を導入しています。  
 一人ひとりの職員が専門性と使命感を持つ「プロフェッショナル」として、能力や適性に応じて自らキャリアプランを立て、それに基づき中長期的な視点から、主体性を持ってキャリア開発(能力開発や職務経験)に取り組みます。

### ▼キャリアステップ (概ね以下ようになります。)



## 研修制度

職員キャリア開発支援センターで実施する集合研修や各部署が実施する専門研修、職場内研修(いわゆるOJT)など様々な機会を提供し、受講機会を確保することで、職務遂行に必要な知識・技能の向上を図っています。

### ▼新採用職員研修

神奈川県職員として必要な知識・技能を学ぶ重要な研修であるとともに、同期職員との人間関係を築くための貴重な機会にもなっています。前期集合研修(4月)、後期集合研修(年度後半)等に分けて実施します。

### ▼選択研修

職員が主体的に学ぶことができる選択制の研修であり、職員として共通に求められる知識・技能などの基礎を固めるための研修や、政策形成能力など高い専門性を磨くための研修などがあります。

### ▼派遣研修

自治大学校、民間企業及びNPO法人などで、県行政の課題の研究や、県庁以外の組織の取組を体験的に学びます。

## 勤務条件

### ▼勤務時間

月曜日～金曜日 8:30～17:15(休憩時間12:00～13:00)  
 1週間当たりの勤務時間は、38時間45分です。  
 ※これは、一般的な例で、所属や職務によっては変則勤務の場合があります。

### ▼休暇

1年につき20日(4月1日採用の場合は15日)の年次休暇のほか、療養休暇、慶弔休暇、夏季休暇、介護休暇など。  
 全職種を対象に、子育てに関する各種支援制度が整備されています。

### ▼初任給(給料+地域手当)

(令和4年1月1日現在)

Ⅰ種	大卒 (大学院修士課程修了)	約211,000円 (約225,000円)
免許資格職	福祉職(大卒) 司書A(大卒)、管理栄養士(大卒)、保健師(大卒) 薬剤師(大卒)、獣医師(大卒) 栄養士(短大卒)	約217,000円 約211,000円 約232,000円 約194,000円
Ⅲ種	高校卒	約173,000円

(※Ⅰ種、Ⅲ種には公立小中学校等事務のⅠ種、Ⅲ種も該当します。)  
 このほか、民間企業のボーナスに相当する期末・勤続手当が支給されます。また、職員の家族状況や勤務形態等により、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当などが支給されます。

## 職員提案制度

職員一人ひとりの政策立案能力の向上と職員の斬新なアイデアによる先進的な政策の創造を図るための制度で、職員が自由に課題を設定し、その解決策等を提案することができます。若手職員も積極的に提案しています。  
 ※なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、本制度を休止する場合があります。

### ▼知事に直接プレゼン!

一次審査(書類審査)で選定された提案は、提案者自ら知事に直接プレゼンテーションすることができます。

### ▼知事表彰

二次審査(プレゼンテーション審査)で採択され、その後施策化された提案を行った職員は、知事から表彰されます。





# 2022 DESIGN KANAGAWA



神奈川県 | 神奈川県人事委員会事務局総務課 〒231-0023 横浜市中区山下町32 TEL 045-651-3245

神奈川県職員採用ホームページ

神奈川県職員採用

検索



ともに生きる社会  
かながわ憲章

KANAGAWA CHARTER for an Inclusive Society